

「与論島の活性化のために」

歯学部歯学科 1 年

4316100521 湯田 浩樹

今回与論島に来て海が鹿児島とは全然違くて透き通っていて磯の匂いもきつくなくご飯も美味しくとても楽しい良い経験ができこの集中講義を受講して本当に良かったです。後輩に勧めようと思います。そして、講義を受け与論島の行政や農業、漁業の話聞き又、自分自身観光をしてみても与論島には活性化が必要だとおもいました。

3 日間与論で過ごしてまずは与論島の活性化のために鹿児島大学活性化センターの活性化を行なって欲しいと思いました。活性化センターが活性化すれば鹿児島大学からたくさんの方が訪れて与論島の活性化のための様々な意見を集めることができ、それにより与論が活性化することになると思います。活性化に近道はない！の気持ちで地道にコツコツ変えていけば活性化に繋がると思います。具体的には虫の侵入を防ぐことと元病院の資材の撤去をしてリフォームすることと活性化センターで借りれる自転車の数を増やし、整備と管理を行って欲しいです。与論島は南国の島なので生態系が多様で多くの植物や虫を見ることが出来るのは良いところだと思いますが、虫が活性化センター内に住んでるのは良くないと思います。活性化センターは元病院ということで様々な元病院の物があり、少し不気味です。与論島は周囲 23.65 km と小さい島なので起伏は激しいですが自転車があればどこでも行けます。なので自転車の数を増やして欲しいです。次にして欲しいことは、与論島は道のカタツムリを駆除して欲しいです。道に普通にオカヤドカリやデカイカタツムリなどがいて、誤って踏んでしまったりまたその死骸がそのままあるので気を付けて歩かなければならないし見た目的にも良くはないと思いました。それに、有害動物指定を受けてるアフリカマイマイがいてアフリカマイマイの寄生虫が好酸球生髄膜脳炎を引き起こす危険があり場合によっては死に至ることを知り駆除をして欲しいと思いました。それに与論島の元の生態系を壊す可能性のある生態系被害防止外来種にも指定されているのでナメクジ用農薬などで駆除をして欲しいです。

それと講義を受けて考えたことがあります。1 つは、与論島は海が綺麗な景色も壮大で現地の人も島の気候も暖かいのになぜか思ったよりは観光

客の人が少ないと感じました。9月の中旬なので繁忙期は過ぎたかもしれませんが、あまり観光客と遭遇しませんでした。与論島の自然は素晴らしいので原因は交通の便が少ないことが問題ではないのかと考えました。与論島に行くには基本的には沖縄や沖永良部を経由する道が多く飛行機で鹿児島から与論島まで1時間くらいと近いですが日に2便しかでてなくフェリーだと鹿児島から与論島まで20時間と長い時間かかり交通面はあまり充実してないと思いました。なので航空の便を増やして欲しいです。もし、それが難しい場合は沖縄は与論島から見える距離なので桜島フェリーみたいに往復するフェリーを作ってはどうかと思います。そしたら、乗り継ぎの待ち時間も減るのでよいのではないかと思います。

2つめは、与論島は周りにも他の島々がありEUのように協力し合うことは出来ないのか？と考えました。与論島は小さくゴミ処理問題など1つの島でやるには大きさの限界があると考えてます。歯学部で習ったことで開業してる歯医者は1つの専門に特化することで経営をしていることが増えてきていて、そのように島の1つ1つで観光業や農業漁業などに特化してみるのはどうだろうかと考えました。農業や漁業に特化したら観光客にみせることもないので海辺に防風林を植えたり港を整備したり、畑を増やしたりと農業や漁業のしやすい環境を作れると思います。観光客に対して特化出来たら海辺のほとんどを泳げるように開発できたり、または、観光スポットの建設などの大きな事業も産むことも出来、人の流れを生じさせることができるのではないかと思います。協定内部の統一性を考えて自分達の島の主張を曲げなければならないなどデメリットもあるかもしれませんがまとまって大きくなることは力になると思います。